

令和元年度 第2回 ぶんきょう歌壇・俳壇 作品発表

歌壇

寺尾 登志子 選

特選

胸の子に日傘差しかけ目を合わす相合傘の父子睦まじ

千石 菊地 正矩

端無くも声荒げたる我を恥ず阿漕に物売る人も辛かる

千駄木 上杉紀世子

ゆうらりと水面の亀に緑映え吾も一緒に泳ぎたくなり

本郷 堺 公美

入選

「沙羅の花咲きました」とふ貼り紙の図書館へゆく鷗外の道

向丘 高野 伸子

あの窓もこの窓も皆開かれて初夏の街行く軽羅の乙女

大塚 小出風沙子

定期検診をへて出づれば雲ひとつなき空の下跳躍したり

本駒込 唐木よし子

ママ友が年月经ちてババ友につきぬ話題に会話長びく

本郷 萬屋 裕子

クチナシの香りただよう雨の中言葉少なに君と歩みき

水道 菅井 茂子

「元気かな」ママに隠れた三才がそろりそろりとボール持って来る

本郷 高木 洋祐

おつきさま満月みつけてはしゃぐ子と共に楽しむ夏の夜の夢

水道 河越 邦子

令和元年度 第2回 ぶんきょう歌壇・俳壇 作品発表

俳壇

佐怒賀 正美 選

特選

枕木に汐の香りや夏の夕

大塚 奥山 興悦

しつとりと焙煎の香に梅雨からむ

千石 菊地 正矩

ばりばりと脹らんでゆく盆提灯

小石川 島村 若子

入選

名水を四角に切って冷奴

春日 二村 吉光

上京の父の機嫌や泥鰯鍋

小石川 中野千鶴子

送り火のほうろくしとど濡れしまま

向丘 高野 伸子

梅雨明や入籍済ましカフェテラス

本駒込 横塚 敏子

雨乞いや大樹の御幣濡るるまで

向丘 丸岡 正児

緑陰に火照りし体ほどけゆく

湯島 小林 美紀

夕焼や高層ビルの向こう側

大塚 奥山 博子